

新年あけましておめでとうございます。

昨年は近江福祉会の4つの事業所「との家」をご利用いただき、職員一同心より厚く御礼申し上げます。介護保険制度は今年も改定が予定されており、ご利用者や御家族をはじめ、事業所にとっても厳しい状況下で在宅サービスの提供になっていくものと予測されます。

どんな状況になっても当法人は今年度も在宅サービスを更に充実し、ご利用者、御家族に満足と信頼されるように努め住み慣れたご自宅と地域で安心して暮らして頂くために、ご家族を支え、利用者の方々の生活支援を第一に「近江福祉会・との家」として職員一同頑張っていきたいと心新たにしています。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

2018年 元旦 特定非営利活動法人 近江福祉会 理事長 藤田 千鶴

なばなの里イルミネーション観賞会に参加しました!



【今年は「くまもとだもん」でした!】

【せっかくだからベゴニアガーデンで……】

12月17日の日曜日、介護保険外の取り組みで、今年もなばなの里イルミネーション観賞会を企画し参加者を募ると5名の利用者の希望者がありました。随分と天候を気にはしましたが、12月は夕方5時にイルミネーションが点灯の月です。日帰りですから若い人達のように深夜に帰るわけにはいきません。職員4名が午後3時に集合し、5名の利用者の方を順番に迎えに出発。

いつもは1時間ほどの「なばなの里」へのミニ旅行が混雑で2時間もかかってしまい、17時着になってしまいました。イルミネーション灯は施設内の入り口の木々から飾られて利用者の方々は一斉に綺麗な声が上がりました。なばなの里のベゴニアガーデンは東洋一と云われており、池の中にも施されたイルミネーションを見ながらベゴニア館にゆっくりと足を運びました。ベゴニア館に入ると「天国はこんなところやろうか」の声も上がりました。大イルミネーション会場に数十万球以上と思われるイルミネーショントンネルをゆっくりと通り、会場は大混雑でした。今回のテーマは地震で大きな被害を受けられた熊本県を励ますために「くまもとだもん」。熊本県のユルキャラのくまもんも何度も大画面に出てきたり、勇壮な阿蘇山の景色などに利用者の方々も職員も見とれてしまいました。帰路、国道1号線沿いの「サガミ長島店」で夕食を摂り、9時過ぎにはお送りすることができました。



年末の雰囲気づくりに皆でクリスマスツリーを飾り!

12月になり、直ぐに「年末の雰囲気を出そう」との職員の呼びかけに利用者の方がたがクリスマスツリーの飾り付けを手伝って下さいました。「こんなところにこんなもん飾ったらあかん」とNさん。「そうは云ってもわしはやっぱここがええと思う」和気あいあいの一時でした。

12月の外食は水口町の志乃崎!

6日の外食の希望を利用者に訊くと「美味しいおうどんが食べたい」の声が多数を占め、12月の外食は水口町の志乃崎にきました。Tさんは「久しぶりや外食は」Sさんは「支払いはカナンな、職員さんして」



12月28日(木)は餅つき大会!



「よいしょ!、よいしょ!!」の音が師走のデイのガレージに響きます。年末の恒例行事の餅つきです。70代最後の年になるTさんは若くて元気で、杵を突く音が重く響きます。Sさんは「わしな、餅つきしたことない。1回やらしてな。」Tさんは「10回だけやで。危ないでな」。交代は早いです。手返しをする職員の高原さんはハラハラしながらも手際よくつく合間に手を石臼に入れます。「高井所長さんの腰が心配で…」と居宅介護支援事業所の桧山介護支援専門員さんも応援に駆けつけてくれました。4升のもち米はアツと云う間に搗きあがり、餅になりました。搗きあがった餅は鏡餅の分と正月の利用者の方々への雑煮の分を取り、全て黄な粉餅、餡子餅、おろし餅にして食べて頂きました。長峰の方々にも食して頂きました。

(12月の行事)

- *外食(志乃崎) 6日(水)
- *喫茶外出(ココス日野店) 21日(木)
- *手作りおやつ(ドーナツ) 9日(土) 19日(火)
- (ケーキ) 13日(水)
- *誕生日会 1名 Nさん 4日(月)
- *なばなの里イルミネーション観賞会 17日(日)

(1月の予定)

- *初詣 4~6日(木~土)
- *喫茶外出 コメダ八日市店 23日(火)
- *誕生会 Uさん・kさん19日 Sさん11日
- *手作りおやつ(たこ焼) 13日(土) 25日(木)
- (白玉善哉) 16日(火) 17日(水)
- *外食 未定 29日(月)

編集後記

昨年の1月末と2月上旬には大雪が降り、デイを3日間休みました。今年は既に一度10cmほどの積雪の日がありました。日野町は地区によって積雪量が大きく変わります。大雪が降らないことを祈る今日この頃です。 編集委員一同